

関係各位

2022年3月17日

株式会社SANKA

## 業界初、サーキュレーターを搭載したスチーム式加湿器 「サーキュレーター付パワースチーム式加湿器(SSH-8000)」

**2022年4月30日(土)発売**

〈2022年3月25日(金)の発売日が変更となりました〉

世界的なモノづくりの町・新潟県三条市の製造メーカー、株式会社SANKA(本社：新潟県三条市 代表取締役：神子島岩男)は、2022年、長年培った経験と技術を活かし家電事業に参入。

その第1期新製品群のひとつとして、業界で初の**サーキュレーターを搭載したスチーム式加湿器「サーキュレーター付パワースチーム式加湿器(SSH-8000)」**を、2022年4月30日(土)に発売します。



本製品は、強力な新開発ヒーターユニットが生み出すスチームを、内蔵のサーキュレーターが素早くお部屋全体に届ける加湿器です。スチーム式加湿器とサーキュレーターの組み合わせは、業界でも初となります。\*当社調べ

スチーム式は、加湿力が高く、衛生面などに優れたシステム。また、室温を下げないので、冬の使用にも適しています。さらにサーキュレーターを搭載することで、加湿スピードを高め、加湿器本体から離れた場所でも均一な湿度を保つようにしました。自社実験では、12畳の室内の対角まで、40分弱で行きわたることが証明されました。

適用床面積は最大22畳。LDK一体型の居住空間から個人病院、小規模オフィスや店舗まで、幅広い場所でお使いいただけます。タンク容量は4L。加湿性能は1時間当たり800ccとスチーム式としては最大クラスです。

さらに、独自設計によるスチームバイパス機構により、スチーム経路を取ってクランクにすることで、吹き出し口の温度を下げ、火傷の危険性を大幅に減少(特許出願済み)。小さなお子様がいるご家庭や保育所などでも安心してお使いいただけます。

ウィルス対策には室内の湿度は50%以上が望ましく、湿度が高くなるほど飛沫の拡散が減少し、感染リスクが小さくなることが知られています。また、人体においてウィルスの侵入防御の役割を担う目・鼻・口などの粘膜も、空気が乾燥していると被膜の役割が減少してしまい、効果が減少しがちといわれています。

「SSH-8000 サーキュレーター付パワースチーム式加湿器」で、安心できる室内環境を整えてみてはいかがでしょうか。

製品に関するお問い合わせ先

株式会社SANKA 家電事業部 担当：笠原  
Mail : y\_kasahara@sanka.ne.jp